

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 3月 30日

事業所名 放課後等デイサービスはなまる神埼教室

保護者等数（児童数） 19世帯 回収数 14世帯 割合 約73.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・勉強や机上課題のスペース、運動のスペースと活動によって分けられている。 ・確保されていると思う。 ・楽しいといつも聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動、学習、机上遊びなど、活動に応じてスペースを確保しております。今後も十分なスペースを最大限に活用し、様々な活動を実施していきたいと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2		<ul style="list-style-type: none"> ・配置数、専門性の内容を知らない。 ・先生方の得意な分野を活動に組み込んでもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者及び保育士職員や児童指導員等を中心に更なる支援体制の強化を図り、可能な限りご利用者様2名につき1名の職員を配置し、支援の目が行き届くようにしております。 ・ビジョントレーニング認定講師や母子支援相談員、児童養護施設、学校の特別支援学級の支援員、民生委員や児童クラブ、管理栄養士など様々な施設や福祉関係の勤務経験や資格がある職員や、独自で発達支援アドバイザーの認定研修を受講している者、美術や書道などの分野で学んだ経験がある者などが支援に携わり、それぞれの経験や知識を取り入れた活動も行っております。 ・職員が連携し、多角的、多重的に様々な視点でご利用者様の様子を見守り、情報の共有や意見交換をしながら、支援計画や活動計画を立てております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	3		<ul style="list-style-type: none"> ・あまりわからない。 ・SNSなどにあがっている写真で雰囲気は何となくわかるが、設備に関してはあまり気にならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓ガラスにフィルムやシートを貼り、破片が飛び散らないように対策致しました。（玄関は来客や外の様子を把握するためにフィルムは貼っておりませんが、網入りガラスとなっております。） ・全ての活動フロアにマットを敷き、衝撃の吸収や安全性に配慮しております。また、1階建てで階段がなく、段差もありません。手すり等の設置については、必要に応じて検討していきます。 ・今後は、保護者会の際に室内の環境もご確認できるようにご案内いたします。

適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧分析されている。 ・丁寧に作成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者を中心に、保護者様や相談支援員と連携して計画を作成しております。共通理解を図りつつ、様々な視点からニーズや課題が見つけれられるように心がけております。 ・モニタリングや計画作成時には、職員で情報共有しながら支援内容を検討しております。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して色々な経験ができています。 ・活動が幅広い。 ・日替わりで楽しい活動を考えてもらっているので子どもも楽しめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月間の活動を予め前月のミーティングで全職員で意見を出し合い、自立につながる活動や季節の催しにちなんだ活動を取り入れ、創意工夫を心掛けております。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・交流があっているかは知らない。 ・わからない。 ・知らないだけかもしれないが、わからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みや土祝日には課外活動として公園や公共施設での活動を計画・実施しております。また、今年度は地域のイベントにも参加する機会が多く、その際に、他児との自然な交流が芽生えたこともありました。 ・課外活動の機会が主に土曜日や祝日などに限られていますので、長期休みや下校時間が早い日にも計画し、他曜日をご利用になっているお子様たちにも交流の機会ができればと考えております。 ・SNSにて交流の様子をお届けしたいと考えておりますが、お相手によっては写真掲載がむずかしい場合もございます。その際は、連絡帳や送迎時の情報共有等でお伝えできればと思います。
7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングなどで丁寧に話をされている。 ・変更があればその都度知らせられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約時、ご見学時に丁寧に説明しております。ご利用開始後も必要に応じて適宜担当者より詳細な説明をしております。 	

保護者への説明等	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時等、日頃の様子を丁寧に話してくれる。また、困っていることや気になっていること、頑張っていることの共通理解から統一した関わりができるようにしてもらっている。 ・連絡帳等の内容や、変わったことがあれば連絡がある。 ・LINEや電話等も用いて、いつも丁寧にやりとりをもらっている。 ・連絡帳、電話などで様子や出来事の詳細を教えてくれる。 ・送迎時だけでなく、電話でも連絡があり、共通理解ができていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常に連絡帳や送迎時にて保護者様と利用者様の状態を伝え合い、全職員が連携を心がけております。 ・気になる変化が見られた利用者様については、職員らが直接お電話やメッセージアプリなどで保護者様とお話することもありました。 ・連絡帳でのやり取りでは難しい場合（文面のみでの判断や解釈が難しい時、書き手の意図が伝えずらい時）は、送迎時やお電話にて補足の説明をしたり、より詳しい内容をお伝えしたりするようにしております。場合によっては、面談を提案させていただいております。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14		<ul style="list-style-type: none"> ・職員と一緒に考えてくれるので安心する。 ・困りごとがあるとすぐに連絡を取ってくれ、事業所の対応についても考えてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者と主任保育士職員、母子支援相談委員が急な電話でのご相談やご予約での面談にも丁寧に対応しております。 ・送迎時にはそれぞれの職員が対応し、その後に職員全体への周知も行っております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	1	<ul style="list-style-type: none"> ・参加は出来ていないが、『はなまるカフェ』という取り組みを行っていただけるおかげで保護者間の交流の場に繋がっていると思う。 ・なかなかタイミングが合わず参加できていないのが残念。今度こそ参加できるといいなあと思っています。 ・大体の年間計画はありますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・母子支援相談委員を中心に保護者会（はなまるカフェ）を開催しております。保護者様同士の交流や情報交換、関わりのヒントを見つける等、様々な収穫があったとご感想をいただきました。 ・今後は相談や交流だけではなく、はなまるの活動への親子参加やリフレッシュ活動の紹介、合同研修会、中学校就学に向けての情報交換会など、保護者様のニーズに合わせて開催していきたいと思っております。 ・開催時期によっては、学校行事や感染症流行などに重なり、延期を余儀なくされたこともありました。開催時期に留意しつつ、保護者様のご予定が合わせられるように、年間計画で保護者様に内容をお知らせしていきます。

	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1	・何かあった時は必ず説明があり、対応も早め。	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者と責任者を定め、可能な限り速やかに解決するよう努めております。記録を残し、事後はミーティングにて報告をし、全職員で共有し、再発防止に努めております。また、苦情については出来る限りスピーディに真摯に対応するよう徹底しております。 ・対応の体制をご利用の皆様にはわかりやすくお知らせできるように改善いたします。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14		<ul style="list-style-type: none"> ・配慮されている。 ・LINEが使用できるようになり、やりとりが楽になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭の状況や、現代社会における情報共有方法の変化に合わせて対応できるように、メッセージアプリとSNS発信にて情報を発信したり情報共有を行っております。 ・連絡帳や送迎時、メッセージアプリや電話対応にて心がけております。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	3	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの活動状況や様子がわかる写真がSNSで見られるので良い。 ・Instagramに写真があると、それをもとに会話につながっている。利用していない日の活動も見れて、家でやってみたり、その場所へ行ってみるきっかけになったりすることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に配慮しながらの投稿ではありますが、少しでもはなまるでのご様子や取り組んでいることがお伝えできればと思い、SNSの運営をしております。今後も様々な内容をお知らせできるように努めます。 ・SNSや保護者様向けの公式LINEアプリにて、実施する活動についての報告や連絡事項を掲載しております。今後もメッセージアプリを有効活用して、活動の様子を詳しくお伝えできるように検討中です。 ・自己評価結果は保護者様に配布の上、HPでの公開や館内の見やすい箇所に掲示しております。
	14	個人情報に十分注意しているか	14		<ul style="list-style-type: none"> ・SNSや連絡帳でも個人情報が漏れないよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が厳重な守秘義務を意識し、個人情報記載物には最新の注意を払っております。記載物は鍵のかかる保管庫にて保管しております。 ・SNSに掲載している写真は、活動の雰囲気や様子がわかる程度に加工し、個人特定されないように工夫しております。
非常時等	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	1	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症情報を教えてもらえるのはありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メッセージアプリやホームページ等を活用し、保護者様にお知らせ・ご確認いただけるよう努めます。

の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・活動にも組み込まれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に、活動や集会にてご利用者様と一緒に適切な避難訓練を行っております。また、職員間でも連携や役割について話し合っております。 ・非常時に備えているものを、保護者様にもご確認いただけるようにいたします。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく通えている。 ・上級生も優しくしてくれ、本人も楽しめているようだ。 ・楽しいといつも聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様のお声をありがたく受け止め、今後も更なる支援内容の充実に努めたいと思います。
	満 足 度	18	事業所の支援に満足しているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・いつも悩みに寄り添っていただき、私にとって心の支えとなっています。支援計画やモニタリングの聞き取りもとても丁寧で感謝しています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。